

# 日刊 動労千葉

81.6.26

No.775

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)  
(鉄電)二九三五〜六(公衆) 電話(22)七二〇七

## 三里塚芝山連合空港反対同盟が

### 「告訴」に弾劾声明発す!

\*\*\*\*\*

三里塚芝山連合空港反対同盟は、六月十三日の動労千葉への動労「本部」による労働組合にあるまじき卑劣なデッチあげ告訴攻撃に対して、六月二十四日以下の「弾劾声明」を発した。反対同盟は、こんかいの「六・一二暴行事件」なるものが、百パーセントデッチあげによる国家権力一革マル一体となつた動労千葉破壊Ⅱ三里塚闘争破壊であらうことを怒りをこめて弾劾し、総力をあげて反撃のたにかいに決起することを明らかにし、全国に訴えかけたものである。

\*\*\*\*\*

#### 動労千葉を国家権力に売り渡さんとする動労「本部」の告訴告発を弾劾する声明

三里塚芝山連合空港反対同盟は、動労「本部」がかたる「動労千葉による集団暴行事件」のデッチあげと、それにもとづく前代未聞の告訴・告発事件を断固として弾劾するものである。

「暴行事件」のデッチあげという異常な事態もさることながら、あまつさえこれをもとに労働組合を警察権力に告発するなどは、明々白々たる通敵行為である。およそたたかう労働者の利益をまもり、その戦闘的意志を代表するはずの労働組合にあるまじき行為に対して、わが同盟は卒直におどろきを表明するとともに、こみあげる怒りをおさえることができない。

動労千葉は本年三月、閣議決定までも一方的に反古にした理不尽かつ不法なジェット燃料貨車輸送期限延長にさいして、労働連帯の大義と三里塚二期決戦の勝利をかけた、組織の総力をあげて大ストライキにたちあがった。三里塚闘争の最先頭で、国家権力とすどく対決して闘いとられた三月ストライキは、全国の人民をかぎりなく鼓舞激励し、わが同盟はここに労働連帯の真の姿を確信した。まさに動労千葉こそは、反対同盟が血盟を誓い、共に闘いすすむ戦闘的組合なのである。

だからこそ国家権力・国鉄当局は動労千葉破壊にやっきになつて四名の解雇を含む二二五名もの大量不当処分攻撃をかけてきたのである。そして動労「本部」もまたスト破り・組合つぶしをこととしてきたのではなかったか。

動労「本部」による告訴事件は、「三里塚闘争と一線を画す」とした動労才三四回大会と、このもとにおこなわれてきたこれら動労千葉破壊攻撃につぐ歴史的な大暴挙である。そしてこれら一連の三里塚闘争破壊Ⅰ動労千葉つぶしの攻撃のすべてが、動労「本部」の名をかたる一部反動分子革マルによる動労ひきまわしであることを、わが同盟は強く断罪する。

告訴事件の真相が、百パーセントデッチあげによる国家権力と革マルによる、三里塚を闘う動労千葉破壊の攻撃であることは明らかである。

わが同盟は、かさねて全国の職場、地域、学園から反動分子革マルを追放することをよびかけるとともに、ここに前代未聞の告訴事件を強く弾劾し、動労「本部」は即刻告訴とり下げを行うことを要求する。

と同時に、国家権力がかかる「暴行事件」デッチあげを理由にした動労千葉への不当弾圧・介入を行うならば、わが同盟は総力をあげて反撃の闘いに決起することを明らかにする。

右声明する。

一九八一年 六月 二十四日

三里塚芝山連合空港反対同盟